



十 出会いと成長の場であるピアネットに参加しよう十

ピアネット

GUIDE

2

0

2

0

P.1

ピアネットって何？

「学生が学生をサポートする」ピアサポート活動に大学全体で取り組んでいます。様々な学生プログラムの充実と連携を図っています。

P.2

ピアネット・コンピテンシー

ピアネットを通じて、
12の「基礎能力(コンピテンシー)」を伸ばしませんか？

P.3 ~ 6

コミュニティ紹介

自分たちのアイデアがプログラムに反映される楽しさを
味わってみませんか？

ピアサポートを実践する学生スタッフのコミュニティを紹介します。

総長挨拶
法政大学総長 田中 優子



在学生の皆さんは、本学に入学したときから、「法政コミュニティ」に所属することになります。在学生だけでも約2万9千人が在籍し、卒業生、教職員まで加えると実に大きなコミュニティになります。多様なコミュニティが共存する中で、学生の皆さんには、自分に合ったコミュニティを見つけ、そこを「自分の居場所」として快適な大学生活を送ってほしいと思っています。

本書「ピアネットガイド」では、先に述べた多様なコミュニティの中で、学生スタッフが大学の業務を通じて学生のサポートを行うために作られた10を超える代表的なコミュニティを紹介しています。本学には、もともとサークルやゼミの仲間が別の仲間のサポートをする、ピア(Peer)仲間)サポート活動の伝統があります。2007年には、本学の正式な事業として「ピア・サポートコミュニティ(PSC)」を立ち上げました。2012年には、PSCを全学的に発展させ、学生のピアサポート活動や学生スタッフが参加する各種プログラムの充実と連携を図るための組織として「ピアネット」を設立するに至り、ピアネット設立記念シンポジウムを開催しました。2016年には第2回ピアネットシンポジウムを開催し、現在では多くの部局において教職員と協働で500名を超える学生スタッフが活動しています。それらのピアサポート活動を通じて学生の成長は、目を見張るものがあります。

さらに、ピアサポート活動でサポートされた学生が、今度は自分がサポートする側として学生スタッフ活動に参加する「循環」も作られつつあります。本学は、今後もピアサポート活動を積極的に支援していくことで、学生の成長とともに「法政コミュニティ」の活性化につなげたいと考えております。

本書が、学生の皆さんの新しい「居場所」発見の一助となり、「ピアネット」に参加されることを望んでやみません。

2020年4月吉日

ピアネットって何？

ピアネットは**学生スタッフ活動(ユニット)のネットワーク**のことです。法政大学では、課外教養プログラム(KYOPRO)、ボランティアセンター学生スタッフ、キャリアセンター学生サポーター、ライブラリーサポーター、障がい学生サポートスタッフ、学生FDスタッフ、オープンキャンパススタッフ、グローバル教育センター学生スタッフ、学習ステーション学生スタッフ、サイエンスコミュニケーションスタッフ、など10以上のユニットが市ヶ谷、多摩、小金井の3キャンパスで活動を展開しています。そして、それらを横に連携し、新たな学生スタッフのコミュニティとなっているのが**ピアネット**です。

どんな活動？

活動の基本は各ユニットの活動になります。ユニットごとに活動内容は異なるので、活動の詳細は各ユニット紹介をご覧ください。また、ピアネットでは、年1〜2回の共通研修を通じて学生スタッフのスキルアップと交流、ピアネット合同企画などを実施しています。



グループワークの様子



活動報告の様子

スタッフになるには？

各ユニット紹介の詳細(活動内容、スタッフ募集時期、問い合わせ先、など)を確認したら、あとは興味のあるユニットの問い合わせ先にGO! まず足を運んでみてください。

学生スタッフになるとどんなメリットがあるの？

ピアネットの学生スタッフ活動では、自分たちのアイデアがプログラムに反映される楽しさなどを味わうことができます。その中で、各ユニットの活動や共通研修を通じて12のピアネット・コンピテンシー(能力)を養うことができます。これらの能力は、社会に出てすぐに役立つ能力なので、学生スタッフの活動を通じて自身の成長を目指してみましょ。



ピアネット・コンピテンシー

ピアネット活動を通じて、授業だけでは得られない**12の「基礎能力(コンピテンシー)」**を身につけよう！

ネットワークング力

チームプレイで身につける「ネットワークング力」

チームワーク力

チームが同じ方向に向かうためには、リーダーがチームを引っ張る力だけでなく、リーダーをサポートするフォロアメンバーがお互いを意識して行動する配慮、達成感をみんなで共有する協働力が求められます。その過程で、総合的な「チームワーク力」が向上します。



リーダーシップ力

チームのリーダーは一人というわけではありませんが、チームが行き詰まったときに、新たなリーダーが登場することでチームの危機を救うことが多々あります。そのためは、意思を最後まで貫く「完遂力」や、その時ついてくるメンバーの気持ちを推し量る「他者理解力」を磨き、いつでも自分がリーダーになる心構えを持ちましょ。



コミュニケーション力

コミュニケーションには、相手の言葉をきちんと聴き取る「傾聴力」、自分の気持ちを的確な言葉として伝える「日本語運用能力」、基本的な挨拶から始まって、きちんとした敬語の使い方などが大切です。ピアネットでは、社会人なら当然身につけるべき「コミュニケーション力」を体得できます。



許容力

チームプレイでは、時として、自分が望まない活動にも参加する必要があります。つまり、自分と異なる基準を持つ人間と一緒に事を進めるためには「許容力」が必要なのです。ピアネットを通じて、「許容力」を高めて下さい。



自己成長

自らを高めるチャンス！

チャレンジ精神

「業務」とは、毎年同じ事をやっていたら良いというわけではありませんが、常に、新しいことにチャレンジすることで、継続的な活動が生まれるのです。まず、自分でもチャレンジできないかと考えてみましょう。その過程で「チャレンジ精神」が培われるようになります。



完遂力

「やりとげる力」が「完遂力」です。物事は、最後まで完遂することは始めて結果が得られませんが、「根性」も大切です。根性も多くはありますが、むしろ、ある程度の割り切りを持って最後まで突き詰める、その割り切りこそが「完遂力」につながります。



主体性

物事に対して、自らの問題として取り組む姿勢が「主体性」です。人から頼まれたからやったり、何となく成り行きで参加した、「言いつ姿勢は「主体的」とは言えません。成長は自らが主体的に取り組むことではじめて得られます。ピアネットを通じて主体性を高め、自らの成長を遂げて下さい。



クリエイティブティ

全く新しいことをはじめ、物事を「クリエイティブティ」と思いがちですが決められたルーティンの中にも小さな「クリエイティブティ」の積み重ねが存在しています。今度はどう変えてみたらどうなるだろう？ そんな、小さな「工夫」こそが「クリエイティブティ」を高める、活動を進化させるのです。



スキル・アップ

「得意分野」をせよう！

スケジュール管理能力

学生時代は一見ヒマなように、実は授業・アルバイト・友達の付き合いなどいろいろと多忙です。そんな中で、自らのスケジュール管理ができないとピアネットの活動はできません。特に、複数のメンバーが協働する過程では、自らのスケジュール管理だけでなく、そのスケジュールを調整する能力が鍛えられていきます。



プレゼン・スキル

ピアネットでは、会議・打ち合わせ、広報活動、プログラム開催など、あらゆる局面で自分たちの意見やメッセージを、相手に判りやすく伝える能力が要求されます。その結果、紙媒体・パワーポイント・Web等の複数のメディアを通じて、自分の考えを他人に判りやすく伝えるプレゼン・スキルが向上します。



ファシリテーション力

ファシリテーションとは「活性化」という意味です。ピアネットでは、ミーティングやプログラムシリテーション能力が求められるので、自然とファシリテーション・スキルが向上してゆきます。



活動例

被災地支援・防災啓発関連ボランティア

ボランティアセンターでは、被災地支援や、防災啓発に関わる様々なプロジェクトを実施しています。実際に被災地に赴きボランティア活動をする「東北被災地ボランティアツアー」では、8月下旬に岩手県遠野市を拠点に陸前高田市、大槌町で仮設住宅での交流会、公営住宅の草取りや新割りなどのボランティア活動と語り部の方から話を聞く震災学習を実施しました。また、東京でもできる被災地支援、防災啓発活動も積極的に行っています。企業と共同制作したオリジナルグッズは売上の一部を被災地に募金しています。また、もし大学で被災したら?をテーマに行う「防災キャンプ」は実際に大学に宿泊し、被災したときの考え方や行動を学んでいきます。この他にも学生が企画するボランティアプログラムなども実施していますので、興味のある方は各キャンパスのボランティアセンターまでお越しください。

- ◆活動目的
◆活動頻度・活動期間
◆昨年度の活動人数・学年構成など
◆スタッフ募集時期・方法
◆ホームページ

法政大学には、ボランティア活動をサポートするボランティアセンター(以下ボラセン)という組織があります。ボラセンは、学生スタッフをただ単にボランティア企画を考案するだけでなく、活動に際しては他の学生参加者をまとめて率いに行くことも実践していきます。そのため、リーダーシップ力も身に付けることができます。みなさんもボランティア活動や学生スタッフ活動に参加してみませんか?



ボランティアセンター
学生スタッフ

活動例

学生が選ぶベストティーチャー賞

法政大学では、実際に授業を受けている学生の声を参考に、2014年度より「学生が選ぶベストティーチャー賞」を実施しています。学生に「良い先生とはどんな先生か」を考えてもらい、また、ベストティーチャー賞を受賞した教員の授業改善の取り組みを学内外に公開し、多くの教員の授業改善に役立てていただくことで、本学のFD活動を推進していく取り組みです。実施にあたり、学生FDスタッフは担当教職員と協力してテーマ設定や実施方法の検討をはじめ、3キャンパスでの広報活動に積極的に取り組み、その活動は学内外問わず多くの注目を集める存在となっています。所属キャンパス以外の学生、教職員との交流等、学生FDスタッフしかできないことを経験してみませんか。

- ◆活動目的
◆活動頻度・活動期間
◆昨年度の活動人数
◆スタッフ募集時期・方法
◆ホームページ

教育開発支援機構FD推進センター学生FDスタッフは、学習や学生生活を主体性のあふれる充実したものにしていくために、授業の質の向上に向けた取り組みや学生生活の充実に向けたアクションを推進していきます。「法政大学をよりよくなる」主体は学生です。学生FDスタッフは学生の声をきちんと教職員に伝えることを目的に活動しています。学生・教員・職員との架け橋となり、「この授業を受けてよかった」「後輩や新入生におすすめるしたい」と思える授業をたくさん増やすことを目指しています。「学生が選ぶベストティーチャー賞」など、授業や学びについて考える学内外イベントを随時企画実行しています。学内外の学生スタッフ、教職員との交流も盛んです。「このようなくことをやってみよう」「こんなところを改善したい」とみんなでアイデアを出し合います。自分を成長させる場にもなります!



学生FD
スタッフ

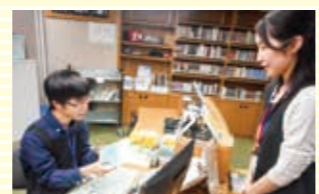
活動例

図書館選書ツアー

大型書店を利用した図書館選書ツアー。ライブラリーサポーターが、「学生みなさんに読んでほしい! 図書館にこんな本があったらいい!」という思いで、楽しみながらも真剣に本を選びます。図書館で購入する本の選定に学生の視点を取り入れることで、他の利用者の関心を引き起こし、図書館利用を促進する目的で行っています。購入した図書は貸出をしていますので、図書館に足を運んでみてください。新しい本との出会いがあるかもしれません! ツアーに参加したい方は、4月頃にライブラリーサポーターを募集しますので、応募をしてください。詳細は、図書館HPに掲載します!

活動内容(2019年度実績)

- 選書ツアー(年1~2回)
●ミーティング・懇談会
●その他
●図書館業務体験、本の福袋作成等



図書館
ライブラリーサポーター

学生の視点でより魅力的な図書館にするために活動しています。具体的には、図書館の新規蔵書を選書するツアーや、図書館サービスについて、図書館職員と意見交換するミーティング・懇談会などを行います。その他、POPの掲示、テーマ別の本の展示など、図書館を盛り上げるイベントを企画しています。本好きな人が多いので、好きな本を紹介しあうなど、本を通して交流を深めています。私達の図書館をより良い場所にしませう!

- ◆活動目的
◆活動頻度・活動期間
◆昨年度の活動人数・学年構成など
◆スタッフ募集時期・方法
◆ホームページ

KYOPROって?

プログラムを教職員と協働しながら企画し、運営する課外教育プログラムプロジェクトを略してKYOPROと呼んでいます。< KYOPROにしかできない楽しい学びを提供し、学生の成長につなげる > ことをミッションとして掲げ、様々なプログラムを企画、運営しています。



- ◆活動目的
◆活動頻度・活動期間
◆昨年度の活動人数・学年構成など
◆スタッフ募集時期・方法
◆ホームページ
◆スタッフ募集に関する問い合わせ先

正課授業だけでは補いきれない法大生の多様なニーズに応えるため、学生センターでは「課外教育プログラム」を実施しています。テーマは「スキルアップ」「歴史・文化」「スポーツ観戦」など幅広く、いつもの授業とは一味違った体験ができます。課外教育プログラムプロジェクトスタッフ(KYOPROスタッフ)は、「課外教育プログラム」の企画・運営を通じて、「参加者間の交流」と「学びのきっかけづくり」をサポートします。また、企画の立案や講師のやり取りなど、実践的な活動から「社会人基礎力」が身につきます。学年を問わず、いつでも、誰でも、やりたいと思った時に加入できます。「仲間たちとプログラムづくりをしてみたい!」という方はもちろん、少しでも興味のある方は各キャンパスの学生生活課に足を運んでみてください。希望すれば随時説明やミーティングの見学もできます。



課外教育プログラム
プロジェクトスタッフ

2019年度実施プログラム
2019年度は44のプログラムに、約3,000名が参加しました!

パスポートのいらないブルガリア
普及なかなか入る事の出来ないブルガリア大使館にて、民族衣装装着体験や伝統料理試食をしました。

3キャンパスバスツアー
市ヶ谷、多摩、小金井の3キャンパスを法政バスで巡りました。

法政スポーツを応援しよう!
-東京六大学野球応援-
法政に入ったらまずは東京六大学野球応援に行こう!

パラスポーツの魅力!
東京2020を目指す私が教えます!
パラリンピック出場を目指す学生が、パラスポーツの紹介と自身のこれまでの体験について語りました。

三曲体験教室
法政大学三曲会による演奏を鑑賞し、三味線・箏・尺八の楽器演奏体験をしました。

博報堂スピーチライター直伝!
伝わらないをなくす話し方の極意
博報堂株式会社よりスピーチライターの方をお呼びし、伝わりやすい話し方についてレクチャーを受けました。

課外教育プログラムのお申し込み・お問い合わせ
学生センター
●市ヶ谷学生生活課(外濠校舎1階)
●多摩学生生活課(EGG DOME2階)
●小金井学生生活課(管理棟2階)

- Q 誰でも参加できるの?
Q 学部生であれば所属するキャンパスにかかわらず参加できます。
Q 申し込みは必要?
Q 基本的には申込制です。
Q 一人でも参加しても大丈夫?
Q 私もプログラムづくりに興味があります!

オープンキャンパス スタッフ

オープンキャンパスは、法政大学を目指す受験生・高校生に対し、各学部学科での学び、学生生活やキャンパスの魅力などを伝えるイベントです。学生スタッフは各キャンパスで公募しています。法政大学のオープンキャンパスの特徴は、学生が活動の中心を担っていること。教職員と協力をしながら、皆さんも、法政での学びやキャンパスライフを紹介し、未来の法政大生にエネルギーを送りませんか？



- ◆活動目的
オープンキャンパススタッフとして、受験生・高校生に法政大学のさまざまな魅力を伝えます。
- ◆活動頻度・活動期間
5月頃から実施当日に向けてミーティング、展示物制作などの準備を行い、夏休み期間の8月にオープンキャンパスを開催します。
- ◆昨年度の活動人数・学年構成など
市ヶ谷 約270名
多摩 約90名
小金井 約100名
※各キャンパス1～4年生が在籍しています。
- ◆スタッフ募集時期・方法
毎年4～5月頃にキャンパスごとに募集する予定です。募集方法はキャンパスごとに異なります。
- ◆ホームページ
<http://nyushi.hosei.ac.jp/event/oc>
- ◆スタッフ募集に関する問い合わせ先
市ヶ谷：入学センター (03-3264-9300)
多摩：多摩事務部学務課 (042-783-2041)
小金井：小金井事務部学務課 (042-387-6026)

学習ステーション 学生スタッフ

学習ステーション(Lステ)はピア(仲間)サポートを取り入れた、学習サポートセンターです。Lステでは、学生スタッフが自分たちで作ったプログラムを中心に、他の学生の「学び」をサポートするピアサポート活動を行っています。学生スタッフはそのスキルを身に付けるための様々な研修も行っていきます。あなたも、ぜひLステで友だちの「学び」を高めるサポート活動に参加してください。



- ◆活動目的
本学学生が他の学生に様々な学びの機会を提供するピアサポート活動を行う中で、自らも学ぶ喜びを知る。
- ◆活動頻度・活動期間
新入生サポーターは4月、Lステスタッフは春学期・秋学期の各授業実施期間中の週1回程度。
- ◆昨年度の活動人数・学年構成など
27名(2019年度 秋学期)
1年生2名、2年生7名、3年生10名、4年生8名
- ◆スタッフ募集時期・方法
年2回(7月、12月頃)・ホームページ等で募集。
- ◆ホームページ
<http://peer.net.i.hosei.ac.jp/lstation/>
- ◆スタッフ募集に関する問い合わせ先
学習ステーション (03-3264-9072)

キャリアセンター 学生サポーター

キャリアセンターでは、学生の皆さんが自身のキャリア(将来、進路、就職)について考えるための支援をしています。学生サポーターは進路が決定している4年生で構成され、秋学期の約3ヶ月間、後輩の進路選択や就職活動をサポートします。学生ならではの視点でイベントを企画したり、自身の経験をもとに後輩へアドバイスをします。



- ◆活動目的
1. キャリアセンターの案内
2. 1～3年生の進路相談
3. イベントの企画・運営
- ◆活動頻度・活動期間
10月～1月(予定)
進路相談は、各サポーター週2日程度。イベントは、上記期間中随時実施。詳細は、キャリアセンター掲示板やWeb等で発表します。
- ◆活動拠点
市ヶ谷キャンパス キャリアセンター(外濠校舎2階)
多摩キャンパス キャリアセンター(総合棟2階)
- ◆昨年度の活動人数・学年構成など
市ヶ谷20名、多摩17名(4年生)
- ◆スタッフ募集時期・方法
6月以降募集開始予定
募集方法は、各キャンパスにより異なります。詳細は、キャリアセンター掲示板やWeb等で発表します。
- ◆ホームページ
<http://www.hosei.ac.jp/careercenter/index.html>
- ◆スタッフ募集に関する問い合わせ先
キャリアセンター市ヶ谷事務課 (03-3264-9613)
キャリアセンター多摩事務課 (042-783-2171)

グローバル教育センター 学生スタッフ

グローバル教育センターでは、留学生との交流を促進したり、国際舞台で活躍するグローバルリーダーを育成したりするため、

- ① 交換留学生の学生生活を支える Hosei University Buddy system
- ② 短期日本語プログラム(夏季・春季)の学生ボランティアスタッフ
- ③ 日本語教育プログラム(JLP)学生スタッフ
- ④ 日本語教育プログラム(JLP)授業ボランティア
- ⑤ 年1回開催する『法政グローバルデー』学生スタッフ

など、さまざまな場面で学生スタッフが活躍しています。グローバル、異文化交流に興味のある方はぜひチャレンジしてみてください！



- ◆活動目的
さまざまな活動を通じて、留学生との交流を促進し、キャンパスのグローバル化およびグローバル人材育成を推進するための活動を行います。
- ◆活動頻度・活動期間
活動内容により、週1回から3回程度の活動を行っています。活動期間はさまざまです。留学生を迎える日だけの活動やイベント開催に向けて半年間活動するもの、
- ◆ホームページ
<http://www.global.hosei.ac.jp/>
- ◆スタッフ募集時期・方法
随時、ホームページにて募集します。
- ◆ホームページ
<http://www.global.hosei.ac.jp/>

障がい学生サポート スタッフ

障がい学生支援室では、障がいのある学生がその他の学生と同じレベルで講義を受講できるようにするための「講義保障」を中心に、障がいのある学生が社会へ出るための自立をサポートし、障がいのある学生と支援学生の双方が成長できるコミュニケーション作りを目指しています。講義保障を中心とした支援室の活動は、その多くが学生スタッフによって支えられています。法政に入学された皆さんもぜひノートテイク、パソコンテイク、講座を受け、学生スタッフとして活動してみてください！



- ◆活動目的
ノートテイク、パソコンテイク等を行い様々な障がいのある学生の講義保障を行います。
- ◆活動頻度・活動期間
授業期間内で、支援室登録している障がい学生の希望する授業のサポートをする。
- ◆スタッフ募集時期・方法
市ヶ谷 4月～随時、多摩 5～6月、小金井 未定(※ホームページでご案内します。興味のある方はいつでも小金井問い合わせ先まで)
- ◆ホームページ
<http://www.hosei.ac.jp/campuslife/support/shienshtsu/shienshtsu.html>
- ◆スタッフ募集に関する問い合わせ先
障がい学生支援室 市ヶ谷 (03-3264-6718、ishien@hosei.ac.jp)
障がい学生支援室 多摩 (042-783-4038、tmshien@hosei.ac.jp)
障がい学生支援室 小金井 (042-387-4556、kshien@hosei.ac.jp)

サイエンスコミュニケーション スタッフ

サイエンスコミュニケーションスタッフは文系の学生がサイエンスを体験的に学ぶ正課外学習活動です。活動内容は、月に1回程度、理科実験を中心とした定例会とその他、高校生を対象としたオープンキャンパス、法政フェアなどのイベントに参加し、磨いた実験の技を披露しています。これまで実施したのは、たとえば液体窒素を使った実験。「アイスクリーム作り」や「なんでも凍らせてみよう」では花や食品を凍らせるなど、驚きと親しみを感じ、楽しめる内容です。他にも、様々な実験にチャレンジしています。理科が大好きな方はもちろん、理科は苦手でも実験には興味がある!!という皆さん、どうぞお気軽にご参加ください。



- ◆活動目的
苦手意識を持ったり、自分には関係ないと思っている学生たちに自然科学の面白さを伝えます。
- ◆活動頻度・活動期間
月に1回程度定例会を開催し、8月はオープンキャンパス、9月は法政フェアに参加します。
- ◆現在の活動人数・学年構成など
市ヶ谷キャンパス1～4年生約50名が在籍しています。
- ◆スタッフ募集時期・方法
随時募集していますので、お気軽にお問い合わせください。
- ◆ホームページ
http://www.hosei.ac.jp/kyoiku_kenkyu/kenkyusho/another/src.html
- ◆スタッフ募集に関する問い合わせ先
BT9階 自然科学センター (03-3264-4142)

多摩地域 交流センター

多摩キャンパスの周辺には、町田市、八王子市、相模原市といった自治体に多様な地域が広がっています。そこで直面している課題に対して、地域の方々と交流しながら、学生ならではの発想や行動力で、その解決に向けた実践活動にたくさんの方が参加しています。このような皆さんの主体的な近隣地域での活動を、『開かれた知と学び』地域まるごとキャンパスを掲げて応援する「多摩地域交流センター」があります。興味のある学生の皆さん、こんなときには多摩地域交流センターに立ち寄ってください。

■ 地域で何かしたい。何うすればよいのさ。という先達たちはどんな地域活動をしているのだろうか。

■ 地域で活動するサークル、団体を学内で作りたい。

■ 活動・イベントの広報をしたい。

■ 地域活動の助成金に応募したい。(当センター独自の「多摩地域交流連携プロジェクト助成金」もありませう)

